

目標達成計画

作成日:平成 25年 4月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	【運営推進会議を活かした取り組み】 運営推進会議は地域からの参加が得られない状況です。地域の方にホームへの理解と支援を得る機会とする	地域の方にグループホームを知っていただき、入居者様が地域の一員として社会性が保てるよう機会を作ります。	ボランティアや地域に役立つ研修を実施。 (紙芝居・音楽会・防災訓練・AED研修など) 自治会で回覧板を通じて広く周知し、参加いただけるようにする。	4ヶ月
2	13	【職員を育てる取り組み】 職員一人ひとりがケアの質向上を常に意識できる環境が必要。	お客様の状況に合わせた対応ができるよう、スタッフ一人ひとりの介護技術・知識を向上させる。また、チーム力を高める。	ホーム内・外で実技・知識に関する研修を行い、積極的に参加を促していく。 介護事業所にこだわらず医療機関主催の研修・セミナーの情報もスタッフへ周知する。	6ヶ月
3	35	【災害対策】 地域と連携をとり、災害に備えた訓練や体制作りを定期的に定期的に行えていない。	消防・災害時など、地域の方と連携できる体制を作ること。 全職員が利用者様の安全確保に行動できること。	消防・災害時に備え、地域の方々へ事業所を知っていただけるよう機会を作る。自治会の会合や回覧などを通して周知し、協力が得られるよう取り組む。 訓練や研修を実施し、参加いただけるよう工夫する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。